intage 株式会社インテージヘルスケア
Healthier Decisions

報道関係各位

2026 年 11 月 13 日
株式会社インテージヘルスケア

インフルエンザ治療薬処方患者、10 月は約 96 万人へと継続増加
～過去 10 年で 2 番目の高水準、月後半は増加ペースが鈍化～

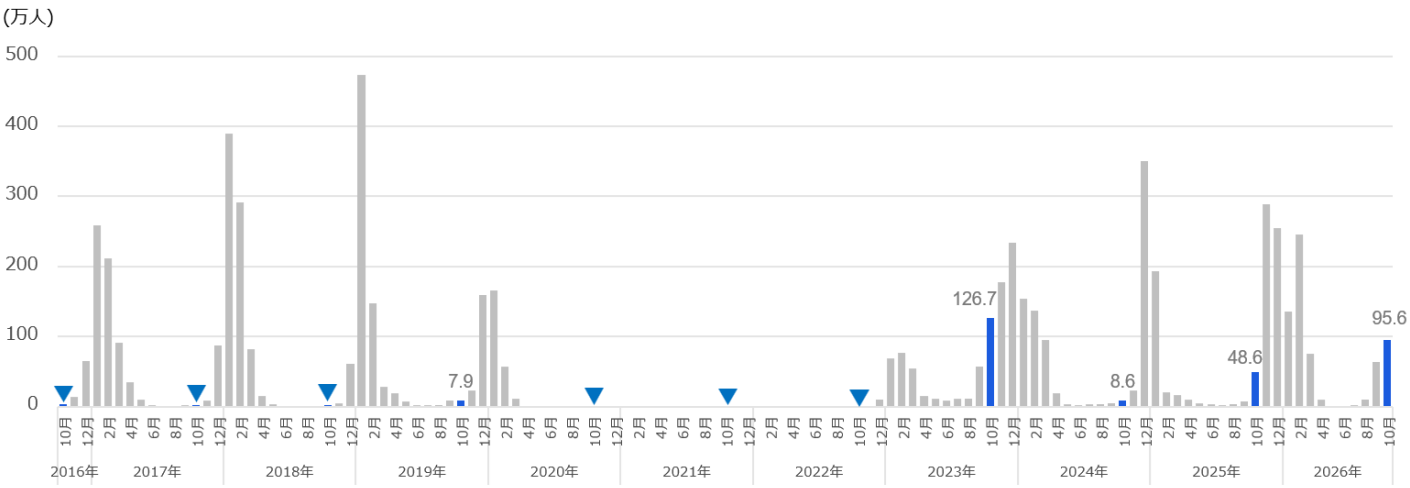
医療情報分析サービスを提供する株式会社インテージヘルスケア（本社:東京都千代田区、代表取締役社長:村井啓太）は、独自に運用する統合医療データベース「Cross Fact」の院外調剤レセプトデータを基に、医療用医薬品（インフルエンザ治療薬）の処方動向を調査・分析しましたので、その結果をお知らせいたします。

今シーズンは夏場から異例のペースでインフルエンザの感染拡大が続いており、9 月の処方患者数は過去 10 年間で最多となる約 64 万人を記録しました。秋の深まりとともにさらなる感染拡大が懸念される中、今回の調査では最新の 10 月の動向について分析を行いました。

過去 10 年間の推計処方患者数の推移を見ると、2026 年 10 月の月間処方患者数は約 95.6 万人に達しました。これは前月（9 月）の約 64 万人からさらに増加し、約 1.5 倍となる数値です。

過去 10 年間でみると、夏場から秋口にかけて異例の大流行となった 2023 年 10 月（約 126.7 万人）に次ぐ 2 番目の水準であり、コロナ禍前（2019 年以前）の 10 月が多くても数万人程度であったことを踏まえると、現在の流行規模の大きさが際立っています。

■インフルエンザ治療薬 推計処方患者数推移（2016 年 10 月～2026 年 10 月）



出典：「Cross Fact」（株式会社インテージヘルスケア）

院外調剤薬局で調剤可能なオセルタミビル、ザナミビル、ラニナミビル、バロキサビルを処方された患者を対象として分析

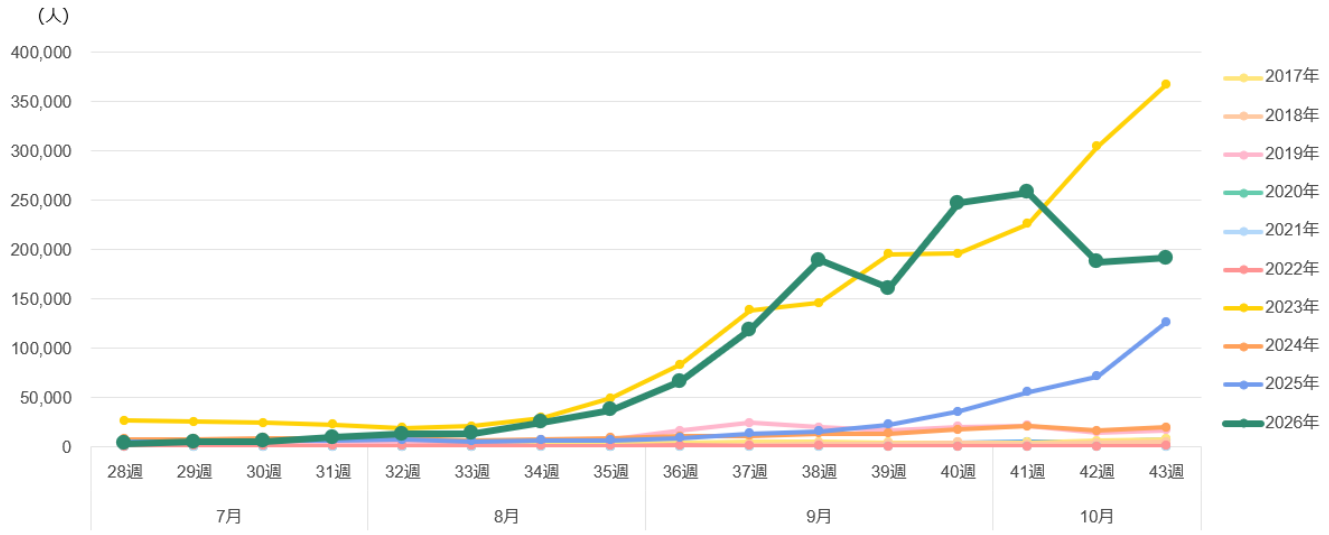
続いて、夏から秋（第 28 週～第 43 週）にかけての週別の処方患者数を各シーズンで比較し、より詳細な動向を見ていきます。

9 月（第 36 週～第 39 週）にかけて急増した処方患者数は、10 月に入ってからもその勢いを維持し、第 41 週には約 25.8 万人に達し、現時点での最高水準となりました。この時点では、異例の大流行となった 2023 年の同時期（約 22.6 万人）を上回る推移を見せていました。

しかし、第 42 週以降は、2023 年とは異なる動きが見られます。2023 年が第 42 週、第 43 週と 30 万人を超えて右肩上がりに急増していったのに対し、今年の 2026 年は第 42 週で約 18.7 万人へと減少し、続く第 43 週も約 19.2 万人と横ばいの推移にとどまりました。秋口から続いていた処方患者数の急増は、10 月下旬にかけて明確に鈍化しています。

2023 年は第 41 週以降も患者数が増加を続け、最終的に 10 月の月間処方患者数は約 126.7 万人に達しました。今年は第 41 週まで 2023 年を上回る推移を示していたものの、第 42 週以降は増加が頭打ちとなっており、10 月下旬の動きには明確な違いが見られます。

■インフルエンザ治療薬 週別推計処方患者数（第 28 週～第 43 週比較）



出典：「Cross Fact」（株式会社インテージヘルスケア）

院外調剤薬局で調剤可能なオセルタミビル、ザナミビル、ラニナミビル、バロキサビルを処方された患者を対象として分析

2026 年は夏場からの異例の立ち上がりを見せ、10 月中旬までは過去最高に迫るペースで処方患者数が増加しましたが、足元では、その増加ペースに鈍化がみられます。しかしながら、これから気温と湿度が低下し、本来のインフルエンザ流行期である本格的な冬を迎えるにあたり、再び感染が拡大するリスクは十分に考えられます。今後の患者数の推移がどのように変化していくのか、引き続き警戒と注視が必要です。

今後もインテージヘルスケアでは、感染症をはじめとする疾患や処方の動向を『Cross Fact』で迅速に捉え、タイムリーな情報発信を続けてまいります。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社インテージヘルスケア　ヘルスケアソリューション事業部 Rx 営業分析部　鈴木、鹿島田

E メール: pr-ihc@intage.com　 Tel: 03-5294-8393(代)

株式会社インテージヘルスケア　会社概要

会社名　：株式会社インテージヘルスケア
所在地　：〒101-0062　東京都千代田区神田駿河台 4-6 御茶ノ水ソラシティ 13 階
代表者　：代表取締役社長　村井 啓太
設立日　：1994 年 12 月 15 日
資本金　：1 億 4,540 万円（株式会社インテージホールディングス 100%出資）
事業内容：

株式会社インテージヘルスケアは、医療・ヘルスケア領域のマーケティングリサーチとデータサイエンスサービスをコアビジネスと位置付けています。インテージグループのヘルスケア領域を担う各社※と一体となり、データ分析・活用によるソリューションを提供。ヘルスケア領域のあらゆる課題に対して、「医療消費者」起点のデータの価値化による、最適な意思決定をサポートしていきます。2026 年 7 月、インテージグループの医療リアルワールドデータ事業を統合。国内最大級の医療リアルワールドデータベースの知識、分析の融合により、新たなソリューションや付加価値の創出を目指します。

※ 株式会社協和企画、株式会社プラメド、Plamed Korea Co., Ltd

URL　：https://www.intage-healthcare.co.jp/